

2017年12月23日


会社名：株式会社ライフイノベーション  
本社所在地：大阪府淀川区西中島 5-5-15  
代表者名：代表取締役 阿江 九美子  
問合せ先：執行役員副社長 前田 直彌  
電話番号：06-6886-5611 (代表)

### 小野市敷地町ソロ池総合開発プロジェクト始動

当社は、兵庫県小野市敷地町自治会との間で締結の基本合意（定期借地権設定契約）に基づき、同自治会が所有する農業用ため池「ソロ池」20,000㎡を浚渫、そのうち南東部 5,000㎡を宅地造成し、複数店舗を誘致して、通称「きらら通り」沿いに賑わいを創出する役割を担うことになりました。小野市による「コンパクトシティ」実現への長期に亘る戦略的取り組みにより、スポーツ・文化施設や公園をはじめ、ビジネスホテルや警察署を集積させた当該エリアへいよいよ市庁舎移転が決定するなか、本件は、同市の新都市拠点「シビックゾーン」の拡充に向けた「地域・行政・民間」連携プロジェクトとして注目されています。

新 戸 新 居

(第3種郵便物認可)



埋め立てて店舗を誘致する区画(右上)とライトアップも計画する噴水などの予想図(小野市提供)

## 小野・敷地町のため池「ソロ池」 一部埋め立て店舗整備

### 来年11月開業3店舗誘致へ

小野市敷地町のため池「ソロ池」の一部を埋め立てて飲食店など3店舗を誘致する計画が進んでいる。池は自治会の所有で、事業主体は大阪市淀川区の不動産開発業者。2018年11月の開業を目指している。市は開発に合わせて噴水10基を整備し、ライトアップを行う予定で、市役所新庁舎や図書館、ホテルなどが近い市街地「シビックゾーン」の玄関口として華やかな雰囲気を演出する。

(菅原次郎)

ため池約2万平方メートル。農業用水としての機能を保つため、埋め立てながら約5,200平方メートルをコンクリートで仕切った部分の池底から土を掘り出し、建設用地に埋め戻して事業前の用水量を確保する。店舗整備費も含め総事業費は約4億円。完成した土地は自治会の所有となり、店舗の賃料を固定資産税に充てるという。

同社によると、3店舗は飲食2店、物販1店を予定する。現在、約10社が商業地として有望と見込んでいるといい、交渉が続いている。95台分の駐車場も設ける。

小野市が整備する噴水は、同市匠台にポンプ製造工場がある新和工業が5基約1,200万円分を寄付。市はさらに5基を購入し、計2,300万円かけて噴水を整備する。

噴水は2種類を組み合わせて、一つは高さ10メートルまで水を噴き上げ、もう一つは直径12センチの円形を描く。18年3月末までに完成させ、池の前を通る全長1・3キロのきらら通りのライトアップと合わせて点灯し、市中心部にきわむくりに

敷地町自治会の藤本敏信区長(65)は「ため池としての機能も十分に保ちながら、賃料で排水路の改修など農業振興も図ることができ、同時に中心市街地の発展に貢献できれば」と話した。

**きらら通り** 小野店

0794621001

所在地：兵庫県小野市敷地町ソロ池  
浚渫工事：竣工予定：2018年度（7月以降順次開業予定）  
商業区画：3店舗乃至4店舗 1,559.24㎡（予定）

<本施設のテナント募集に関する問い合わせ先>  
株式会社ライフイノベーション 営業部 前田、西村 / TEL. 06-6886-5611